

令和元年度 行政評価表：施設営繕課

【Plan】計画 / 【Do】実施																	【Check】評価 / 【Action】改善													
施策名	事業名	事業・取組概要	事業評価の活動指標(目標・実績)						事業評価の成果指標(目標・実績)						H30年度	R1年度		事業成果の評価		予算・コストの評価		見直しの方向性(担当者評価)								
			指標名等		H30年度		R1年度		指標名等		H30年度		R1年度		決算額 (千円)	予算額 (千円)	決算額 (千円)	成果向上 余地はあるか	評価の理由	コスト削減余 地はあるか	評価の理由	1次評価(担当者評価)		2次評価						
			指標	単位	目標	実績	達成率	目標	実績	達成率	指標	単位	目標	実績								達成率	目標	実績	達成率	事業評価	評価の理由	R3年度予算要求の方向性	所属長評価	
住宅施策 の推進	市営住宅改修 事業(社会資 本整備総合交 付金)	伊万里市公営住宅等長寿命化計画に 基づき、社会資本整備総合交付金を活 用しながら市営住宅の改修を行い、入 居者に良好な住環境を提供するととも に建物の長寿命化を図る。	整備戸数	戸	12	15	125%	60	48	80%	整備戸数 (累計)	戸	315	308	98%	383	356	93%	23,912	36,666	36,625	なし	長寿命化計画に基づ き、年次的に行ってお り、向上の余地はない。	なし	公共単価及び市場単価 方式で設計しており、削 減の余地はない。	拡大	保有する多くの市営住 宅において老朽化が進 んでいることから、計画 に基づき更に進めてい く必要がある。	事業を推進させるため、予算の 要求を行う。	拡大	市民の住生活の安定の確保の ための事業であり、今後も推進 していく必要がある。